



⊕ 迷子の遊園地 Act20

イケナイヨル

2016.12.3(sat)-4(sun)

七間町このみる劇場 (静岡県静岡市葵区七間町 11-5 イマココ 3F)

迷子の遊園地 Act20【イケナイヨル】

2016.12/3(sat)19:30・12/4(sun)13:30※開場は開演の30分前 ※上演時間:90分(予定)

七間町このみる劇場(静岡県静岡市葵区七間町11-5 イマココ3F)

作・演出：藤田ヒロシ



北澤さおり



酒井麻衣



水野史奈子



日浦カズトシ



辻ゆう子

暦の上では秋。でもまだまだ暑い。表通りは毎年恒例の「チャリティーマラソン」が行われ、裏通りでは「愛」と「夢」そして「おカネ」に翻弄された者たちに小さな変化が訪れた。心が悲鳴さえあげられずビルの屋上に立つ女。彼女を部屋へと連れて帰ってきた男。女は言う。「私、夢があったんだ。叶ったんだよ、夢見たのとはちょっと違うけど」大学へ通い続ける為にデリヘルでバイトを始めた女子大生。そこで出会ったのは、待機ばかりのアラフォー女と2人でやるパパ抜きを楽しめる女。ひとりが言う「一緒に暮らそう。支え合おう」ひとりが答える「小さく弱い手をいくつ繋いだところで強くはなれない」。賑やかな“表通り”では見えない。でも存在する「難しいですね」では片づけられない問題。二つの物語を軸に今を懸命に生きていく24時間を描く。

●料 金 [一般]前売2,000円/当日2,500円 [学割]前売1,500円/当日2,000円
※学割…高・専門・大学生/受付にて学生証提示 ※中学生以下の入場不可

●ス タ ッ フ 音響:土谷侑子 照明:白柳友紀 制作:れい子・東桜子

●チ ケ ッ ト このみる劇場、迷子の遊園地ウェブサイト

オフィシャルサイト <http://eso.under.jp/>

迷子の遊園地

検索



●お 問 い 合 せ eso@pw.under.jp 090-2947-1791(フジタ)

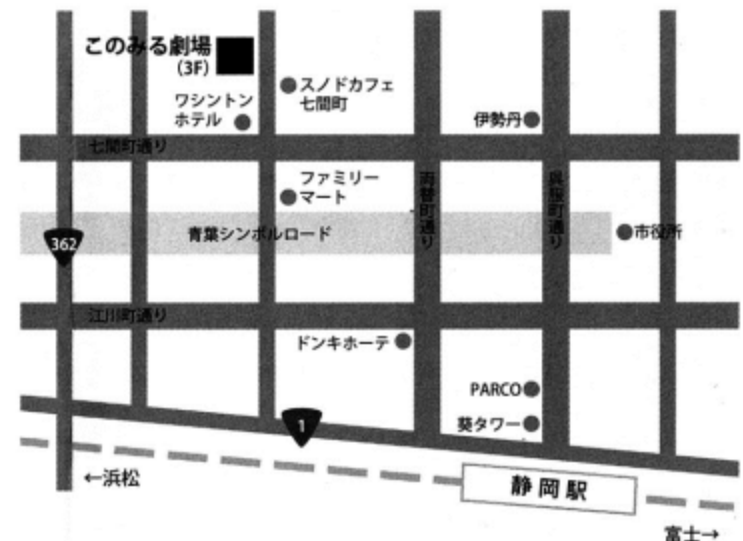
迷子の遊園地(マイゴノウエンチ)

1997年旗揚げ。静岡県浜松市を拠点に活動。「自分たちにしか綴れない物語を求め喘ぎ続ける演劇集団」ド派手な照明、ガツンと響く音響があるわけではない。ましてや、映像との融合などという手法に縁はない。舞台上立つ者の瞬き、息づかい、鼓動…その身体が物語る。割り切れない感情を繊細に、大胆に紡ぎ、生きる事に喘ぐ人々を描く。

藤田ヒロシ

アンガラ系劇団でキャリアをスタート。役者として、スタッフとして多くの舞台に参加。退団後、放浪を経て1997年「迷子の遊園地」を旗揚げ。現在に至るまで全作品の作・演出を手掛け、メッセージ性の強い作品を発表し続けている。

劇団とは異なる作風で現代社会の抱える問題や矛盾を描いた「厳正なる審査のもとで」「こえをよむ」の2作品で「ふじのくに HumanRights 脚本大賞」連続最優秀賞受賞。受賞作はそれぞれ渡辺亮史(劇団渡辺)、都築はじめ(劇団らせん劇場)の演出により舞台化され好評を得た。(敬称略)



※JR 静岡駅より徒歩 12分。
※駐車場はありません。近隣のコインパーキングをご利用ください。